



良い脳トレに

西区平岡町

早藤 聖絵 (33歳)

毎月、クロスワードがちょうど良い脳トレになって、楽しみにしています。今月1歳になる男の子がいるので、毎日大変ですが、このクロスワードだけは、かかさずやっています☆

大変だったんだなあ

西区家原寺町

奥野 弘美 (55歳)

いつも楽しく紙面を読んでいます。戦争は知らないのですが、具体的なエピソードに「本当に大変だったんだなあ」とわかり、毎回読んでいます。

早く出ていけ!

西区山田

植田 悦夫 (78歳)

コロナは、早くなくなつてほしい。ロシアは、ウクライナから早く出ていけ! (怒)

「知識の宝箱」として

堺区旭ヶ丘北町

山根 豊 (76歳)

「とも」が来るのを、楽しみにしています。「聴診器」は、学ぶことや共感できることが多く、「知識の宝箱」としても価値ありで、楽しみにしています。

自治体のやる仕事?

中区辻之

森本 尚生 (84歳)

「税金は、1R・カジノに一切使いません」?! (維新の大阪市長)。予定地は人工島:予想されなかつたのか、「液化化感染対策に約790億円」と発表。大阪市が負担するそうです。カジノの収益があるそうです。カジノって(バクチじゃないの?)、損をする人がいるから儲かる仕組み。自治体のやる仕事?いのちやくらしを守るために税金投入を。

ヒヤヒヤしながら

南区宮山台

林 美弓 (73歳)

毎月送られてくる「とも」を楽しく読ませていただき、なんか参加できるのはないか、友だちを誘って行くのが楽しみです。コロナ禍でヒヤヒヤしながら、仕事に趣味の洋裁と忙しくしております。

柿本 初野



「広範囲」に感心

大阪狭山市

正田 正信 (70歳)

「お便り」の住所が、広範囲なことに感心しています。

順調に接種を

西区浜寺石津町東

梶谷 恵子 (51歳)

コロナワクチンを希望する人が、順調に接種できると願っています。

明けない夜はない

中区深井東町

安田 慎一郎 (60歳)

『明けない夜はありません』。コロナ禍の中、この言葉が見に沁みます。人それぞれに、ご苦労の形は違つてでしょうが、この言葉を胸に生きていけたらと思います。

気を引き締めて

堺区向陵中町

吉田 律子 (64歳)

コロナ感染者の増え方に、ビビっています。政府の政策のずさんさにはあきれます。海外に対する弱腰も情ないです。気を引き締めて、しっかり生きていきたいです。

大変助かる

西区鶴田町

西 陽子 (70歳)

「コロナのため、家にいる時間が長引き、最近では外へ出かけることが自然となくなりました。」「おすすめ!簡単レシピ!」は、大変助かります。

一刻も早く

南区茶山台

久松 正昭 (73歳)

「とも」3月号の「私の戦争体験」の平川加代子さんの寄稿文を読んだ、改めて戦争の犯す罪の大きさと、今まさにロシアのウクライナ侵襲戦争が、この21世紀に同じ悲劇が起つていっていることに愕然として、一刻も早く戦争が終わることを祈ります。

来年は何に?

高石市綾園

舛井 律子 (65歳)

2021年の「健康チャレンジ」は、「1日5000歩以上のウォーキング」の目標を見事達成!来年は何にしようかな?

世界中で

東区日置荘北町

山口 宏 (70歳)

ロシアのウクライナへの侵襲。戦前の日本と同じです。世界中で「N O W A R」の声をあげましよう。

飛んでいけ!

中区東山

森本 美智子 (77歳)

「コロナでいろいろなことが制限、中止となり、残念です。早く元の生活に戻れることを、心待ちにしています。春には、みんなで桜の木の下で花を見ながら、おいしい物を食べ、笑いたいです。」「コロナよ、飛んでいけ!」

春が待ち遠しい

枚方市

巽 和子 (80歳)

「今年こそ、コロナから開放され、自由に行動出来るか?」と楽しみにしていたのに、いつまでたっても終息しなくて、淋しい限りです。もう少しの辛抱、春が待ち遠しいです。

代々受け継ごう

北区新金岡町

井野 文子 (66歳)

毎回、「私の戦争体験」をじっくり読ませていただいています。私をはじめ、戦争体験していない方々に絶対に読んでいただいで、戦争のおろかさ、辛さを代々受け継いでいってほしいです。

また当たったら:

河内長野市

原 純子 (74歳)

クロスワードパズルを解くのが好きで、よくトライしています。それで、一度ここではないのですが、応募してみました。運良く図書カードが当たりました。そのカードを九州の孫に何かを送る時、同封したので、カードが一番喜ばれ、それからというものが、図書カードを自当てる、一層、パズル解きに頑張っています。また当たったら、いいのになあ。

西岡 聖子



平和な暮らしが一番

西区鳳東町

墨 光子 (62歳)

ほんま、元気に過ごせる毎日が宝物ですね。そして、何気ない平和な暮らしが一番ですわ。いのは何にも変えがたいと言いつつ、他国・隣人の生命を平気で奪う国に抗議せなあかんし、日本の政治も見なあかん。

見なくなる日が

西区鳳北町

大嶋 幹夫 (69歳)

どこを見ても、「コロナ、コロナ」の文字ばかり。いっになれば落ち着くのやら。ニュースで見なくなる日が早く来ますように。

またやって

中区土師町

踞尾 ますみ (65歳)

「健康チャレンジ」をまたやっていただきたいと思っています。

何もなければ

ペンネーム S・O

今年度の和泉市の高齢者向けの健診を受けました。いつも大腸がん健診で、便を調べてもらうの

ですが、毎回異常なくてホッとしています。今回は、結果報告は後日ですが、何もなければと思っています。「とも」の新聞で、「早く見つけて、早く治す」の記事を読み、悪ければ良心的に精密検査ができるので、安心して相談してみたいと思います。

私の恒例行事

岸和田市

松阪 道雄 (63歳)

毎年、節分の日にお雛様を出しています、これが私の毎年の恒例行事です。

人の親なら

北区東浅香山町

池田 紀子 (56歳)

ウクライナの人々が、早く普通に暮らせるようになるのを祈るばかりです。ロシアのプーチン大統領も人の親なら、今すぐ止めてほしいです。日本の立場もどうなるのか?不安です。

日々感謝

堺区戎島町

浦 裕子 (60歳)

「とも」を読みながら、「自分自身を大切にしているか?」と考えています。「心・体」、もともと自身をいたわり、「ありがと、今日も頑張つてね!」「明日も楽しくともに生きる」。日々感謝です。

長尾 加代

